

大谷教師塾 教員養成ナビゲータ

大谷大学
教職支援センター

第106号

2014.4.23

教職アドバイザーからの一言

…教師を目指すみなさんへ…

教職支援センターは、教師を目指す学生のみなさんの夢を実現できることを願って支援をしています。みなさんが、「ぜひとも」教師になりたいと希望し行動するなら、当センターはみなさんの強い力となって支援します。教職アドバイザーからは、教員採用試験や学校ボランティアに向けての相談、教師の仕事や心構えや児童生徒との関わり等広く相談を受け付けています。

教師を希望する学生のみなさんに教師志望の理由を聞くと「子どもが好き」「尊敬する先生にあこがれて」との返事が多く返ってきます。大切な要素なのですが先生の仕事は、「好き」「尊敬」だけではうまくいきません。それなりの自分づくりが必要なのです。教師としての自分づくりです。それは、みなさん自身が築いていくものです。願いは強く持っているが、行動していないなら、教師へのハードルは高いものになります。

各地の教員採用の要項を見ると必ず「求める人物像」が記されています。内容は、それぞれですが、教師の資質を中心に記されているのです。これらの資質は、思いだけでは積み上がりませんし、短期間で培われるものでもないのです。教師を目指そうと思った日から意識して努力していかなければなりません。大学の授業、人との会話、自らの学習・体験等を重ねながら身につくものです。

本気で教師を目指すなら、本気で挑戦してください。それは、行動することから始まるのです。それぞれの学年で、「今、自分は何ができるのか」「何をしなければならないか」を考えてみましょう。教職アドバイザーは、みなさんからの相談を待っています。

大谷大学教職支援センターの仕事と教職アドバイザーの紹介

私たち3人が教職アドバイザーです。面接、筆記試験、模擬授業試験などをサポートします。採用試験や教員を目指すうえでの心構えはもちろんのこと、児童・生徒への支援方法や「学ばせ方」などの相談もマンツーマンでサポートしています。

馬場（ばば）信行先生



在室日時
火、水、木、金曜日
10:30～16:00

西寺（にしじら）正先生



在室日時
月、水、金曜日
12:00～17:00

吉川（よしかわ）栄一先生



在室日時
月、火、水曜日
12:00～17:00

年間支援カレンダー

「大谷大学教職支援センターの取組」…月日…「各教育委員会の取組・事業」

4月 …各教育委員会採用説明会・「採用選考試験」要項配布

教員採用受験直前講習… **5月** …各教育委員会「願書」受付開始

(本年度受験生対象の講座… **6月**

～「直前講習の開催」… **7月** …「教員採用選考試験」一次受験

二次対策実践セミナー(一次合格者対象) **8月** …「教員採用試験」一次発表・二次受験

夏期面接論文セミナー… **9月** 各教育委員会の合格(来年度採用予定者)「名簿登載者」発表

(来年度受験対象者へ)… **10月** 「教員採用選考試験」対策講習

11月 …教員採用選考試験個別相談会

春期面接「小論文」対策セミナー(3年生) **12月～3月** …教員採用試験個別対策講習

願書記入説明会(3年生)

「個別相談は、年間を通して実施しています。」

4年生のみなさんへ

4年生のみなさん、ご進級おめでとうございます。4年間という学生生活の最終学年を迎えました。これまでの集大成として、学問、部活、人間形成等の充実を締めくくりの年でもあります。同時に卒業後の進路を決定する年でもあります。教師を目指すみなさんは、目の前に迫ってきた教育実習や教員採用選考試験に向けて全力を出し切ることが必要です。是非、強い気持ちを持って立ち向かってください。

教員採用の全国的な傾向としては、来年度も都市部を中心に採用数の多さはある程度確保されそうです。そして、人物重視の傾向も益々強まりそうです。しかし、いずれにしても採用試験は、難関であることには間違いありません。

そのために、次の三点を意識して7月までの期間を脇目も振らず進んでほしいと願います。

- (1) 筆記試験で、基礎的な学力を確保する努力をすること
- (2) 自分自身の人間性の向上をはかること(自身の課題を分析・追求すること)
- (3) 教育問題に関心を持ち、自分の意見をまとめること

人物重視で問われていることは、人間性であり、資質であり、みなさんが幼児・児童・生徒とどう関われるかという教師への適性なのです。試験まで短い期間ではありますが、意欲を持って努力してください。

注目

教職アドバイザーは、

「厳しく」「優しく」をモットーに

みなさんの相談を受けます。

遠慮なく来室してください。